

各県立高等学校の生徒の皆さん

昨年、皆さんから、先生の言葉や行動で嬉しかったことや悲しかったことなどについて教えていただくため、アンケートを行いました。

このアンケートを行ったきっかけは、皆さんの声を聞いて、先生との関係で辛い思いや悲しい思いをしていることがあれば、学校全体で共有し、改善を図らなければならないと考えたからです。

皆さんも新聞やテレビ、インターネット等で御存知だと思いますが、県立高等学校において、1人の生徒が先生との関係に悩み、学校でのアンケート等で、そのことを訴えたにもかかわらず、学校全体で共有されず、対応がなされないという、絶対にあってはならない事態まで発生しました。

今、進路決定や卒業、学年末に向けて学習や様々な活動に励んでいる皆さんに、不安や心配をおかけし、本当に申し訳なく思います。

教育委員会では、このことを深く反省し、決して忘れず、二度と同じことが起きないように、暴力や暴言を排除し、皆さんが安心して過ごせる学校づくりに取り組んでまいります。また、先生方一人一人が生徒の声に耳を傾け、生徒が努力した過程を積極的に認め、伸ばす指導を基本とすることを徹底します。

教育委員会では、皆さんが直接、教育委員会に相談できる体制を整えました。もし、今、皆さんが、学校の先生や友人のことなどで困っていることや辛い思いをしていることがあれば、ぜひ活用してください（別紙を参照してください）。いただいた相談は、教育委員会として、しっかりと受け止め、対応していきます。

暴力や暴言は、先生からであっても生徒間であっても、また、自分が受けた場合であっても友人等が受けた場合であっても、毅然と対応することが重要です。必ず、先生、保護者など信頼できる大人や教育委員会に相談してください。

教育委員会は、皆さんが安心して充実した学校生活を送ることができるよう、学校と一丸となって確実に取組を推進していきます。

令和7年1月22日

千葉県教育委員会教育長 冨塚 昌子